



<p>① 「所蔵品図録Ⅰ 中国の書画と文房至宝」</p>  <p>2003年寄贈の栗原コレクションより中国明・清時代の書画104点、筆・墨・硯・印材・筆筒・水滴など文房至宝271点を収録。董其昌・米萬鍾・張瑞図・王鐸・傅山ほか。 2004年 230頁 ¥2,000</p>	<p>② 「所蔵品図録Ⅲ 呉昌碩とその周辺 栗原コレクションより」</p>  <p>「生誕160年 呉昌碩とその周辺」展の出品作品を中心に、呉昌碩の書画72点、蒲華・王一亭・呉藏龕・趙起・王介籛の書画54点、硯4点、印影15点、総計145点を収録。 2004年 204頁 ¥2,000</p>	<p>③ 「所蔵品図録Ⅴ 備後のかな三筆 一笹舟・橘南・竹逕一」</p>  <p>「備後のかな三筆一笹舟・橘南・竹逕一」展に出品の全111点を含む、桑田笹舟41点、谷邊橘南57点、宮本竹逕53点、総計151点を収録。備後・福山出身のかなの巨匠の書が一堂に。 2005年 184頁 ¥2,000</p>	<p>④ 「所蔵品図録Ⅵ 古筆手鑑」</p>  <p>古筆手鑑〈あし邊〉〈落葉集〉〈久澄〉の三帖に収められている古筆切185点と〈極札冊〉を収録。伝聖武天皇筆「大和切・大聖武」、伝紀貫之筆「高野切第二種」、伝源順筆「梅尾切」など日本書道史の名だたる古筆切を収録。 2007年 136頁 ¥2,000</p>
<p>⑤ 「所蔵品図録Ⅶ 日本の書画1 一奈良から江戸一」</p>  <p>「日本の書一奈良から江戸一」展出品作品を中心に、奈良・平安時代の古筆切から江戸時代末までの189点を収録。西行、藤原定家、一休宗純、本阿弥光悦、沢庵宗彭など85人の作品を収録。 2008年 256頁 ¥2,000</p>	<p>⑥ 「所蔵品図録Ⅶ 日本の書画2 一幕末から現代一」</p>  <p>「日本の書一幕末から現代へ」展出品作品を中心に、幕末以降の152点を収録。幕末の歌人・太田垣蓮月尼や勝海舟・高橋泥舟・山岡鉄舟など幕末の三舟、異色の文人画家・富岡鉄斎、清水比庵など91人の作品を紹介。 2007年 208頁 ¥2,000</p>	<p>⑦ 「所蔵品図録Ⅷ 中国の書と絵画」</p>  <p>「中国の書と絵画一明清から現代へ一」展出品作品を中心に、明代中期（1500年頃）から現代（1990年頃）までの約500年間にわたる総計148点の書画を収録。 2007年 236頁 ¥2,000</p>	<p>⑧ 小冊子「もっと知ろう!! 一作品紹介編一」</p>  <p>ふくやま書道美術館の展示作品をイラストで楽しく分かりやすく説明する小冊子。 2006年 112頁 ¥500</p>
<p>⑨ 小冊子「もっと知ろう!! 一人物紹介編一」</p>  <p>「もっと知ろう」第2弾！逸話やイラストを交えながら、日中59作家を楽しく紹介する小冊子。 2008年 240頁 ¥800</p>	<p>⑩ 「中国地方ゆかりの先人の書」</p>  <p>読売書法会創立25周年と当館開館5周年記念を併せて開催された展覧会図録。頼山陽、菅茶山、松平不昧など中国地方にゆかりのある著名人の作品と、中国地方においてコレクションされた貴重な古筆を収録。 2008年 63頁 ¥1,200</p>	<p>⑪ 「文衡山逸文残藁」</p>  <p>文徵明の名で知られる文衡山の草書による墓誌の貴重な草稿本。日本への伝来などの解説も興味深い。 2008年 57頁 ¥2,000</p>	<p>⑫ 「王朝の名筆 一三蹟を中心として一」</p>  <p>「王朝の名筆一三蹟を中心として一」展の出品作品全26点を収録。国宝1点、重要文化財8点、藤原佐理の書状『頭弁帖』を含む重要美術品3点を収録。三蹟・三色紙など王朝時代の名筆を紹介する。 2010年 162頁 ¥2,000</p>
<p>⑬ 「没後25年 桑田笹舟展」</p>  <p>特別展「没後25年 桑田笹舟展」の出品作品から65点を収録。当館とふくやま美術館の所蔵品から、平安古筆の美の再現に生涯をかけた笹舟の創作の軌跡を紹介する。 2014年 95頁 ¥1,800</p>	<p>⑭ 「寛永の三筆と江戸の書」</p>  <p>特別展「福山市市制施行100周年記念協賛 寛永の三筆と江戸の書」の出品作品94点を収録。「寛永の三筆」と並び称される近衛信伊、本阿弥光悦、松花堂昭乗の書を主に、近世の幕開けを華麗に彩った江戸の書の世界を紹介。 2016年 152頁 ¥2,000</p>	<p>⑮ 「浄土寺文書の世界」</p>  <p>特別展「広島県重要文化財 浄土寺文書の世界」の出品作品64点を収録。真言宗泉湧寺派大本山浄土寺の県指定の文書を中心に、仏画や密教美術などを紹介。 2017年 111頁 ¥1,800</p>	<p>⑯ 「京の雅一伊藤若冲と近世の画家たち」</p>  <p>特別展「京の雅一伊藤若冲と近世の画家たち」の出品作品45点を収録。伊藤若冲を中心に、池大雅、与謝蕪村、円山応挙など、18世紀の京都を代表する画家たちを紹介。 2018年 71頁 ¥1,500</p>
<p>⑰ 「新所蔵品臨書テキスト」</p>  <p>当館の所蔵品から臨書に適した日本・中国の古典作品30点を収録。大きな図版で臨書に最適の1冊。 2018年 34頁 ¥600</p>	<p>⑱ 「国宝 久能山東照宮 一徳川家康と歴代将軍ゆかりの名宝」</p>  <p>福山城博物館、ふくやま美術館、当館の3館合同特別展「国宝 久能山東照宮一徳川家康と歴代将軍ゆかりの名宝」の出品作品140点を豪華に収録。徳川歴代将軍の甲冑、刀剣、自筆の書画など、厳選した名宝を紹介。 2019年 179頁 ¥2,300</p>	<p>⑲ 「生誕120年 桑田笹舟展」</p>  <p>特別展「生誕120年 桑田笹舟展」の出品作品74点を収録。2020年に新たに寄贈を受けた作品を中心に、自作料紙や大字かなに表された笹舟の書の世界を紹介する。 2020年 97頁 ¥1,500</p>	<p>⑳ 「桑田家コレクション～古筆の美」</p>  <p>ふくやま美術館の春季所蔵品展への出品作品35点を収録。桑田笹舟から桑田三舟の代にわたって収集された、重要美術品「烏丸切」をはじめとする貴重な古筆資料を紹介。 2020年 69頁 ¥1,200</p>